

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主 要 運 用 対 象	ベビーファンド	DWS グローバル公益債券マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時(原則として毎年4月20日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。</p>	

# DWS グローバル公益債券ファンド (年1回決算型)

Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)

第6期 運用報告書(全体版)

決算日 2019年4月22日

## ■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)／Dコース(為替ヘッジなし)」は、2019年4月22日に第6期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社  
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
2期(2015年4月20日)	10,936	0	5.6	93.6	△5.3	5,154	
3期(2016年4月20日)	10,599	0	△3.1	95.7	△2.5	5,438	
4期(2017年4月20日)	10,859	0	2.5	96.0	△8.2	8,149	
5期(2018年4月20日)	10,788	0	△0.7	97.7	△8.3	8,040	
6期(2019年4月22日)	10,859	0	0.7	99.0	△5.4	6,162	

(注1)当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2018年4月20日	10,788	—	—	97.7	△8.3
4月末	10,743	△0.4	△0.4	98.6	△8.4
5月末	10,702	△0.8	△0.8	94.5	△7.5
6月末	10,642	△1.4	△1.4	94.9	△7.9
7月末	10,665	△1.1	△1.1	96.2	△8.0
8月末	10,699	△0.8	△0.8	97.8	△8.3
9月末	10,631	△1.5	△1.5	97.5	△8.5
10月末	10,481	△2.8	△2.8	97.7	△8.7
11月末	10,361	△4.0	△4.0	96.7	△9.1
12月末	10,392	△3.7	△3.7	94.0	△9.3
2019年1月末	10,543	△2.3	△2.3	94.6	△1.4
2月末	10,643	△1.3	△1.3	97.7	△1.5
3月末	10,880	0.9	0.9	97.9	△1.5
(期 末)					
2019年4月22日	10,859	0.7	0.7	99.0	△5.4

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
2期(2015年4月20日)	12,534		0	14.1	95.5	△5.4	1,354
3期(2016年4月20日)	11,342		0	△9.5	97.2	△2.5	1,174
4期(2017年4月20日)	11,468		0	1.1	96.8	△8.3	1,691
5期(2018年4月20日)	11,861		0	3.4	96.3	△8.2	1,817
6期(2019年4月22日)	12,286		0	3.6	97.1	△5.3	1,381

(注1)当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

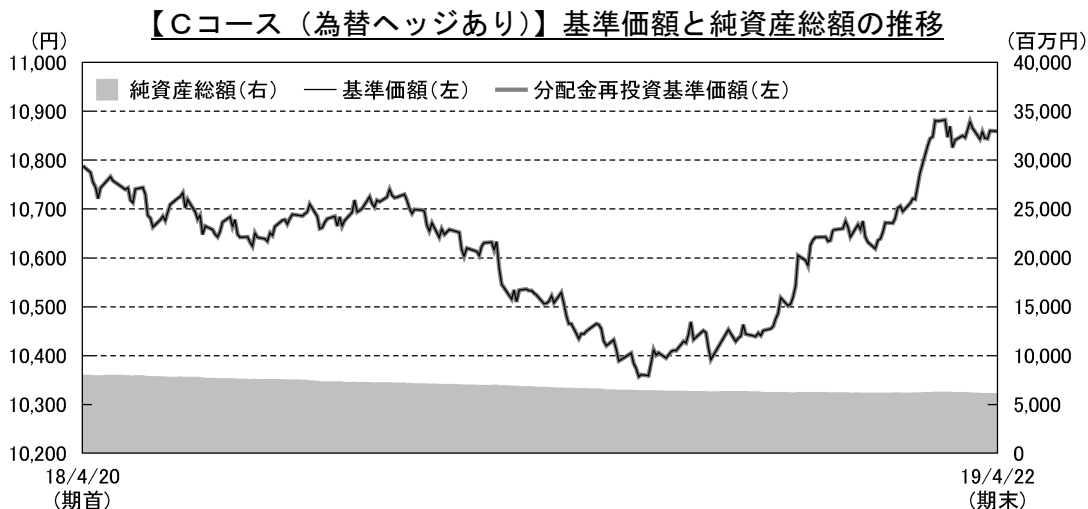
## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2018年4月20日	11,861		—	96.3	△8.2
4月末	11,952		0.8	97.8	△8.4
5月末	11,693		△1.4	98.0	△7.8
6月末	11,793		△0.6	95.9	△7.9
7月末	11,924		0.5	96.6	△8.1
8月末	11,958		0.8	97.9	△8.3
9月末	12,163		2.5	97.8	△8.5
10月末	11,879		0.2	97.5	△8.7
11月末	11,804		△0.5	96.7	△9.1
12月末	11,605		△2.2	95.5	△9.4
2019年1月末	11,625		△2.0	94.8	△1.4
2月末	11,951		0.8	96.0	△1.4
3月末	12,188		2.8	97.0	△1.5
(期 末)					
2019年4月22日	12,286		3.6	97.1	△5.3

(注1)騰落率は期首比です。

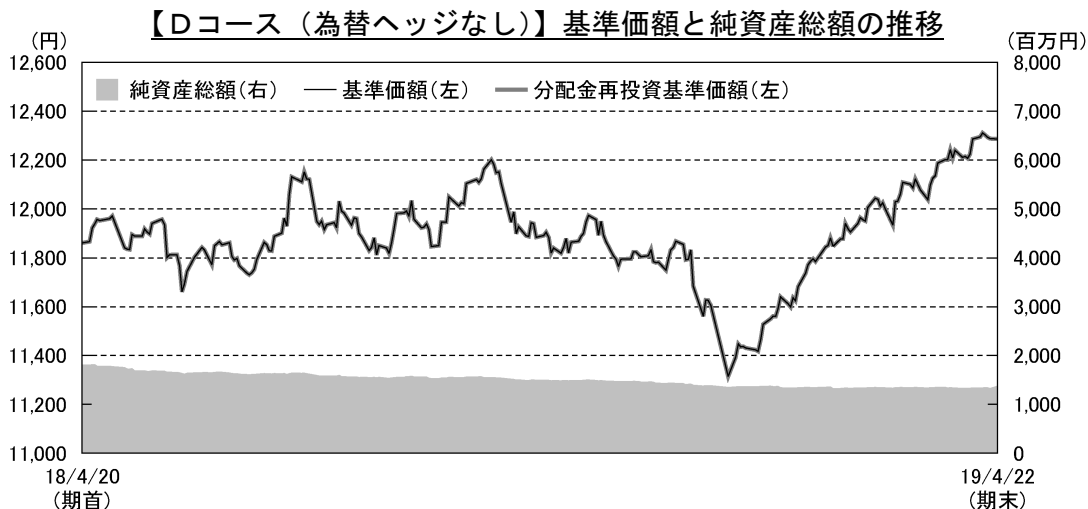
(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## ◆基準価額

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は期末において10,859円となり、前期末比0.7%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。米国や欧州（ドイツ）の10年国債利回り（長期金利\*）の低下（価格は上昇）や、保有債券のクーポン収入が基準価額の上昇要因となりました。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は期末において12,286円となり、前期末比3.6%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。米国や欧州（ドイツ）の10年国債利回り（長期金利）の低下（価格は上昇）や、保有債券のクーポン収入が基準価額の上昇要因となりました。さらに、為替市場において米ドルが円に対して上昇したこともプラスとなりました。

## ◆投資環境

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

主要先進国の長期金利は米国、欧州ともに低下しました。米国では、税制改革等が後押しとなり景気回復が続いたことや、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ継続観測を背景に、長期金利は一時3.2%を上回りました。その後は米国株が大幅に下落したことや、利上げペースが減速するとの見方が強まり低下しました。欧州では、欧州中央銀行（ECB）の金融緩和策が長期化するとの見方に加え、イタリアの政局不安や英国の欧州連合（EU）離脱交渉の不透明感等が長期金利の低下要因となりました。社債市場では、世界景気の減速懸念を背景にリスク資産全般が売られた影響から、世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合（除く日本）・社債インデックスのスプレッド\*は2018年末にかけ大幅に拡大しましたが、その後市場のリスク選好の強まりとともに拡大幅を縮小しました。一方で、金利が低下したことから、リターンはプラスとなりました。

\*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

\*スプレッド：主に主要国債（先進国国債など）利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小（価格の上昇要因）し、信用力が低下すればスプレッドは拡大（価格の下落要因）する傾向があります。

## ◆運用状況

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

## (DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

国別では、相対的に力強い景気回復が見込まれる米国や、欧州を中心とした配分を継続しました。投資行動としましては、魅力的な水準で発行された新発債のほか、市場のスプレッド拡大を受け割安感のできた既発債を購入するなどしました。国別では、地政学リスクによる影響、各国の政治・経済動向等を勘案して選択的な投資を行い、EU離脱を巡る不透明感がある英国の配分をやや削減する等しました。金利戦略につきましては、米国の追加利上げが見込まれたことから金利上昇リスクを勘案し米国国債先物の売り建てを継続しましたが、2019年に入り金利上昇リスクが和らいだを見て、売り建て割合を削減しました。

## ◆収益分配金

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第6期
	2018年4月21日～ 2019年4月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,570

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨で算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第6期
	2018年4月21日～ 2019年4月22日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,522

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】／【Dコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

## （DWS グローバル公益債券マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米国では、主要中央銀行がハト派姿勢を示していることから、目先は長期金利に低下圧力が働くと考えています。しかしながら、米国の経済は概ね良好と見ており、中長期的には長期金利は上昇すると予想しています。欧州ではECBによる低金利環境の継続姿勢の継続を背景に、金利は低位での推移が続くと見ています。また、EU離脱に関連した動向等も金利上昇の抑制要因になるものと考えています。社債市場は、年初来の良好なパフォーマンスを踏まえ割高感も意識されており、目先は上値が重い展開を予想され、米中貿易問題への不透明感も市場の重石になる可能性があります。一方で、中期的には企業業績が概ね良好となっていることや、主要中央銀行の緩和的な金融政策姿勢を背景に、社債の相対的に高い利回りへの需要が高まると考えられます。運用方針としましては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討します。また、金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーション\*を調整していく方針です。

\*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

## 【Cコース（為替ヘッジあり）】

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	166	1.564	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 81)	(0.760)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 81)	(0.760)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5)	(0.043)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	5	0.049	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 4)	(0.039)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	171	1.615	
期中の平均基準価額は、10,615円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ○売買及び取引の状況

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 248,433	千円 448,240	千口 1,503,724	千円 2,715,379

(注) 単位未満は切捨て。



## ○利害関係人との取引状況等

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Cコース（為替ヘッジあり）&gt;

該当事項はございません。

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
公社債	百万円 5,300	百万円 -		% -	百万円 38,753	百万円 428		% 1.1

平均保有割合 5.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額
公社債	百万円 368

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年4月21日～2019年4月22日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年4月21日～2019年4月22日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 4,620,527	千口 3,365,236	千口 6,343,806	千円

(注)単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

（2019年4月22日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS グローバル公益債券マザーファンド	6,343,806	99.8
コール・ローン等、その他	15,569	0.2
投資信託財産総額	6,359,375	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(112,911,312千円)の投資信託財産総額(113,001,541千円)に対する比率は99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年4月22日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.99円、1ユーロ=125.88円、1英ポンド=145.40円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年4月22日現在）

## ○損益の状況（2018年4月21日～2019年4月22日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,771,738,261
コール・ローン等	15,502,861
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	6,343,806,623
未収入金	6,412,428,777
(B) 負債	6,609,141,382
未払金	6,532,068,889
未払解約金	27,156,811
未払信託報酬	49,277,858
未払利息	42
その他未払費用	637,782
(C) 純資産総額(A-B)	6,162,596,879
元本	5,674,888,236
次期繰越損益金	487,708,643
(D) 受益権総口数	5,674,888,236口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,859円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,278
支払利息	△ 1,278
(B) 有価証券売買損益	158,725,730
売買益	721,506,854
売買損	△562,781,124
(C) 信託報酬等	△110,495,724
(D) 当期損益金(A+B+C)	48,228,728
(E) 前期繰越損益金	1,894,662
(F) 追加信託差損益金	437,585,253
(配当等相当額)	( 450,420,362)
(売買損益相当額)	(△ 12,835,109)
(G) 計(D+E+F)	487,708,643
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	487,708,643
追加信託差損益金	437,585,253
(配当等相当額)	( 451,862,333)
(売買損益相当額)	(△ 14,277,080)
分準備積立金	439,359,022
繰越損益金	△389,235,632

&lt;注記事項&gt;

期首元本額 7,452,679,894円

期中追加設定元本額 628,636,257円

期中一部解約元本額 2,406,427,915円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	134,646,840円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	451,862,333
d. 信託約款に定める分配準備積立金	304,712,182
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	891,221,355
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,570
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20% (所得税15%、地方税5%) の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%) の税率が適用されます。

\* 少額投資非課税制度「愛称：N I S A (ニーサ)」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。また、20歳未満の方を対象とした「ジュニアN I S A」をご利用の場合、毎年、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります(ただし、対象者が18歳になるまでは払出し制限があります。)。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

## 【Dコース（為替ヘッジなし）】

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	186	1.564	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 90)	(0.760)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 90)	(0.760)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5)	(0.043)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	6	0.053	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 5)	(0.043)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	192	1.619	
期中の平均基準価額は、11,877円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ○売買及び取引の状況

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 89,402	千円 162,878	千口 379,221	千円 684,862

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;DWS グローバル公益債券ファンド（年1回決算型）Dコース（為替ヘッジなし）&gt;

該当事項はございません。

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 5,300	百万円 -	% -	百万円 38,753	百万円 428	% 1.1

平均保有割合 1.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

## &lt;DWS グローバル公益債券マザーファンド&gt;

種 類	買 付 額
公社債	百万円 368

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年4月21日～2019年4月22日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年4月21日～2019年4月22日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
DWS グローバル公益債券マザーファンド	千口 1,029,848	千口 740,029	千円 1,395,029

(注)単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

（2019年4月22日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS グローバル公益債券マザーファンド	1,395,029	99.2
コール・ローン等、その他	11,061	0.8
投資信託財産総額	1,406,090	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(112,911,312千円)の投資信託財産総額(113,001,541千円)に対する比率は99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年4月22日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.99円、1ユーロ=125.88円、1英ポンド=145.40円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年4月22日現在）

## ○損益の状況（2018年4月21日～2019年4月22日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,406,090,831
コール・ローン等	11,061,651
DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	1,395,029,180
(B) 負債	24,431,529
未払解約金	13,375,344
未払信託報酬	10,830,496
未払利息	30
その他未払費用	225,659
(C) 純資産総額(A-B)	1,381,659,302
元本	1,124,543,568
次期繰越損益金	257,115,734
(D) 受益権総口数	1,124,543,568口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,286円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 105
支払利息	△ 105
(B) 有価証券売買損益	70,050,643
売買益	75,072,904
売買損	△ 5,022,261
(C) 信託報酬等	△ 24,196,480
(D) 当期損益金(A+B+C)	45,854,058
(E) 前期繰越損益金	9,509,362
(F) 追加信託差損益金	201,752,314
(配当等相当額)	( 163,648,689)
(売買損益相当額)	( 38,103,625)
(G) 計(D+E+F)	257,115,734
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	257,115,734
追加信託差損益金	201,752,314
(配当等相当額)	( 164,089,086)
(売買損益相当額)	( 37,663,228)
分準備積立金	119,564,112
繰越損益金	△ 64,200,692

&lt;注記事項&gt;

期首元本額 1,532,103,338円

期中追加設定元本額 169,638,215円

期中一部解約元本額 577,197,985円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	35,581,473円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	164,089,086
d. 信託約款に定める分配準備積立金	83,982,639
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	283,653,198
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,522
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。また、20歳未満の方を対象とした「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります（ただし、対象者が18歳になるまでは払出し制限があります。）。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

## 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【寄付についてのご報告】

「DWS グローバル公益債券ファンド」は、2018年4月21日から2019年4月22日までの期間、委託会社が受ける信託報酬の中から総額2,000,000円を公益財団法人日本盲導犬協会及び社会福祉法人日本介助犬協会に寄付（各1,000,000円ずつ）させていただきました。

※公益財団法人日本盲導犬協会は目の不自由な方々のために盲導犬を育成しており、1967年に厚生省（当時）の認可を得て日本で初めて設立された盲導犬協会です。



※社会福祉法人日本介助犬協会は一人でも多くの肢体不自由者が自立と社会参加を果たせるよう、良質な介助犬の育成と訓練を行います。





# DWS グローバル公益債券マザーファンド

## 運用報告書

《第10期》

決算日：2019年4月22日

(計算期間：2018年4月21日～2019年4月22日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
6期(2015年4月20日)	18,015		15.9	94.8	△5.3	184,263
7期(2016年4月20日)	16,571	△	8.0	96.3	△2.5	158,162
8期(2017年4月20日)	17,047		2.9	96.6	△8.3	161,243
9期(2018年4月20日)	17,913		5.1	94.9	△8.1	152,733
10期(2019年4月22日)	18,851		5.2	96.2	△5.2	112,988

(注1) 当ファンドは、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首) 2018年4月20日	円		%	%	%
4月末	17,913		—	94.9	△8.1
5月末	18,055		0.8	95.8	△8.2
6月末	17,689	△	1.3	96.6	△7.7
7月末	17,862	△	0.3	95.6	△7.9
8月末	18,086		1.0	96.1	△8.0
9月末	18,164		1.4	97.1	△8.2
10月末	18,496		3.3	95.6	△8.3
11月末	18,095		1.0	97.4	△8.6
12月末	18,004		0.5	95.7	△9.0
2019年1月末	17,726	△	1.0	95.2	△9.4
2月末	17,782	△	0.7	94.2	△1.4
3月末	18,299		2.2	95.5	△1.4
(期末) 2019年4月22日	18,682		4.3	96.3	△1.5
	18,851		5.2	96.2	△5.2

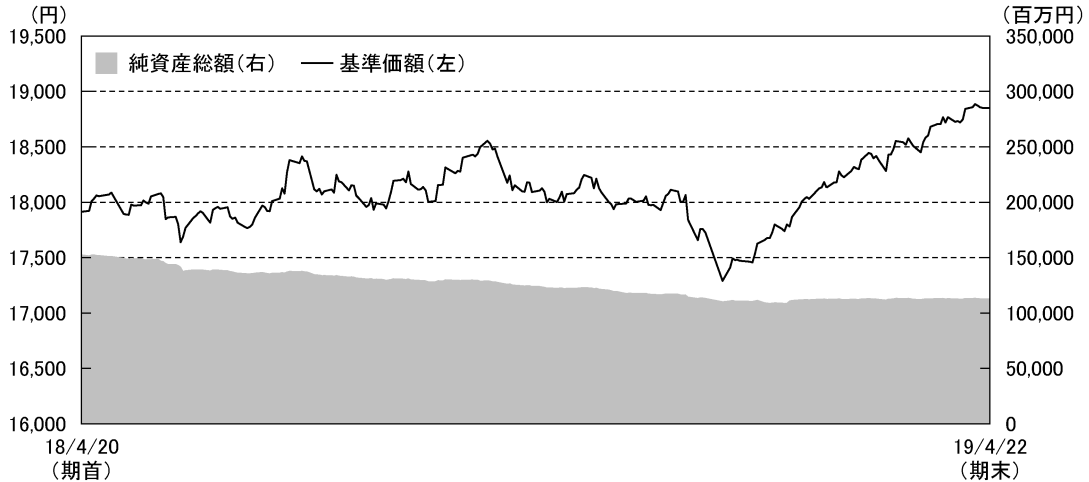
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 基準価額と純資産総額の推移



## ◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において18,851円となり、前期末比5.2%上昇しました。当ファンドは、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利\*)の低下(価格は上昇)や、保有債券のクーポン収入が基準価額の上昇要因となりました。さらに、為替市場において米ドルが円に対して上昇したこともプラスとなりました。

## ◆投資環境

主要先進国の長期金利は米国、欧州ともに低下しました。米国では、税制改革等が後押しとなり景気回復が続いたことや、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ継続観測を背景に、長期金利は一時3.2%を上回りました。その後は米国株が大幅に下落したことや、利上げペースが減速するとの見方が強まり低下しました。欧州では、欧州中央銀行(ECB)の金融緩和策が長期化するとの見方に加え、イタリアの政局不安や英国の欧州連合(EU)離脱交渉の不透明感等が長期金利の低下要因となりました。社債市場では、世界景気の減速懸念を背景にリスク資産全般が売られた影響から、世界の投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合(除く日本)・社債インデックスのスプレッド\*は2018年末にかけ大幅に拡大しましたが、その後市場のリスク選好の強まりとともに拡大幅を縮小しました。一方で、金利が低下したことから、リターンはプラスとなりました。

\*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

\*スプレッド：主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

### ◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

国別では、相対的に力強い景気回復が見込まれる米国や、欧州を中心とした配分を継続しました。投資行動としては、魅力的な水準で発行された新発債のほか、市場のスプレッド拡大を受け割安感のできた既発債を購入するなどしました。国別では、地政学リスクによる影響、各国の政治・経済動向等を勘案して選択的な投資を行い、EU離脱を巡る不透明感がある英国の配分をやや削減する等しました。金利戦略につきましては、米国の追加利上げが見込まれたことから金利上昇リスクを勘案し米国国債先物の売り建てを継続しましたが、2019年に入り金利上昇リスクが和らいだを見て、売り建て割合を削減しました。

### ◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米国では、主要中央銀行がハト派姿勢を示していることから、目先は長期金利に低下圧力が働くと考えています。しかしながら、米国の経済は概ね良好と見ており、中長期的には長期金利は上昇すると予想しています。欧州ではECBによる低金利環境の継続姿勢の継続を背景に、金利は低位での推移が続くと見えています。また、EU離脱に関連した動向等も金利上昇の抑制要因になるものと考えています。社債市場は、年初来の良好なパフォーマンスを踏まえ割高感も意識されており、目先は上値が重い展開を予想され、米中貿易問題への不透明感も市場の重石になる可能性があります。一方で、中期的には企業業績が概ね良好となっていることや、主要中央銀行の緩和的な金融政策姿勢を背景に、社債の相対的に高い利回りへの需要が高まると考えられます。運用方針としては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討します。また、金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーション\*を調整していく方針です。

\*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (1)	0.014 (0.010) (0.004)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	2	0.016	
期中の平均基準価額は、18,078円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (b) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ○売買及び取引の状況

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	特殊債券	千米ドル —	千米ドル 11,920
		社債券	10,002	171,511 ( 31,523)
	ユーロ		千ユーロ —	千ユーロ —
	ドイツ	社債券	2,095	9,079
	イタリア	社債券	9,530	4,809
	フランス	社債券	—	26,496
	オランダ	社債券	4,404	19,805 ( 5,000)
	スペイン	社債券	—	7,673
	フィンランド	特殊債券	8,793	—
	その他	特殊債券	—	12,105
		社債券	4,452	7,576
イギリス			千英ポンド —	千英ポンド 8,897
		社債券	2,867	41,213

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 62,808	百万円 70,021

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○主要な売買銘柄

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EXC 3.7% 08/15/28(アメリカ)	664,760	SO 5.95% 02/01/39(アメリカ)	2,155,442
FIREIT 2.195% 09/11/25(ユーロ・イタリア)	655,414	PCG 6.35% 02/15/38(アメリカ)	1,460,006
FUMVFH 2.125% 02/27/29(ユーロ・フィンランド)	628,839	EIX 6.65% 04/01/29(アメリカ)	1,391,329
SSELN 1.375% 09/04/27(ユーロ・その他)	576,923	VIEFP 6.75% 04/24/19(ユーロ・フランス)	1,367,526
FUMVFH 0.875% 02/27/23(ユーロ・フィンランド)	479,973	ENGIFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	1,265,241
FE 4.55% 11/15/30(アメリカ)	454,963	CDTFIN 2.125% 09/22/28(イギリス)	1,225,000
APAAU 3.125% 07/18/31(イギリス)	415,740	SO 4.15% 12/01/25(アメリカ)	1,191,212
ENBW 1.875% 10/31/33(ユーロ・オランダ)	411,617	KMI 9% 02/01/19(アメリカ)	1,153,138
ENELIM FRN 11/24/78(ユーロ・イタリア)	368,318	NGGLN FRN 06/18/73(イギリス)	1,096,186
VGASDE 1.5% 09/25/28(ユーロ・ドイツ)	276,958	KOHNPW 3% 09/19/22(アメリカ)	1,095,146

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年4月21日～2019年4月22日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
公社債	百万円 —	百万円 —	—	百万円 38,753	百万円 428	1.1

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 368

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年4月22日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	611,481	660,837	74,007,217	65.5	—	55.3	9.8	0.5
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	18,860	19,796	2,492,042	2.2	—	2.2	—	—
イタリア	20,820	22,944	2,888,284	2.6	—	2.6	—	—
フランス	26,300	27,590	3,473,039	3.1	—	3.1	—	—
オランダ	35,735	37,626	4,736,442	4.2	—	3.1	0.5	0.5
スペイン	15,690	16,315	2,053,811	1.8	—	0.8	1.0	—
フィンランド	8,860	8,956	1,127,506	1.0	—	0.6	0.4	—
アイルランド	17,090	18,140	2,283,562	2.0	—	1.6	0.4	—
その他	47,560	49,254	6,200,144	5.5	—	2.7	2.5	0.3
イギリス	千英ポンド	千英ポンド						
	52,850	64,977	9,447,790	8.4	—	6.6	1.8	—
合 計	—	—	108,709,841	96.2	—	78.5	16.4	1.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

## DWS グローバル公益債券マザーファンド

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	特殊債券	CEZCP 5.625% 04/03/42	5.625	7,531	8,218	920,356	2042/4/3
	CHGRID 3.125% 05/22/23	3.125	5,000	4,979	557,598	2023/5/22	
	EDF 6% 01/22/14	6.0	3,000	3,190	357,351	2114/1/22	
	EDF 6.95% 01/26/39	6.95	5,000	6,507	728,718	2039/1/26	
	KOHNPW 3% 09/19/22	3.0	10,000	9,985	1,118,276	2022/9/19	
	POWINV 3% 12/06/21	3.0	5,840	5,782	647,631	2021/12/6	
	SECO 5.06% 04/08/43	5.06	7,000	7,214	807,918	2043/4/8	
	TAQAUH 3.625% 01/12/23	3.625	6,300	6,367	713,135	2023/1/12	
	TAQAUH 4.375% 04/23/25	4.375	13,495	13,898	1,556,447	2025/4/23	
	TAQAUH 5.875% 12/13/21	5.875	7,500	8,019	898,047	2021/12/13	
	TAQAUH 6.25% 09/16/19	6.25	4,500	4,563	511,050	2019/9/16	
	普通社債券	ADTIN 4% 08/03/26	4.0	3,934	3,753	420,302	2026/8/3
	AEE 3.9% 09/15/42	3.9	6,330	6,347	710,860	2042/9/15	
	AEP 2.75% 10/01/26	2.75	4,660	4,418	494,819	2026/10/1	
	AEP 3.3% 06/01/27	3.3	4,000	3,956	443,104	2027/6/1	
	BRKHEC 3.5% 02/01/25	3.5	19,500	19,902	2,228,922	2025/2/1	
	BRKHEC 3.75% 11/15/23	3.75	5,500	5,690	637,281	2023/11/15	
	BRKHEC 6.25% 10/15/37	6.25	20,000	25,685	2,876,463	2037/10/15	
	CHINLP 3.125% 05/06/25	3.125	5,500	5,408	605,738	2025/5/6	
	COLBUN 3.95% 10/11/27	3.95	1,700	1,683	188,479	2027/10/11	
	D 3.15% 01/15/26	3.15	13,000	12,919	1,446,868	2026/1/15	
	D 7% 06/15/38	7.0	13,610	17,739	1,986,654	2038/6/15	
	D FRN 10/01/54	5.75	4,730	4,899	548,739	2054/10/1	
	DTE 2.85% 10/01/26	2.85	5,000	4,825	540,399	2026/10/1	
	DTE 3.65% 03/15/24	3.65	10,370	10,675	1,195,567	2024/3/15	
	DTE 3.7% 03/15/45	3.7	7,000	6,802	761,831	2045/3/15	
	DTE 6.375% 04/15/33	6.375	5,000	6,142	687,853	2033/4/15	
DUK 3.25% 08/15/25	3.25	6,665	6,771	758,303	2025/8/15		
DUK 3.75% 09/01/46	3.75	5,500	5,080	568,923	2046/9/1		
DUK 4.8% 12/15/45	4.8	8,000	8,615	964,887	2045/12/15		
DUK 6.4% 06/15/38	6.4	16,000	21,358	2,391,891	2038/6/15		
ED 2% 05/15/21	2.0	4,350	4,290	480,506	2021/5/15		
ED 4.45% 03/15/44	4.45	14,000	14,728	1,649,420	2044/3/15		
ED 6.75% 04/01/38	6.75	4,000	5,374	601,874	2038/4/1		
ENELIM 6.8% 09/15/37	6.8	9,500	11,199	1,254,216	2037/9/15		
ENGIFP 2.875% 10/10/22	2.875	15,020	15,048	1,685,245	2022/10/10		
EOANGR 6.65% 04/30/38	6.65	11,000	13,521	1,514,239	2038/4/30		
EPD 3.35% 03/15/23	3.35	3,250	3,290	368,477	2023/3/15		
EPD 4.45% 02/15/43	4.45	7,100	7,113	796,687	2043/2/15		
EPD 4.85% 03/15/44	4.85	6,200	6,564	735,178	2044/3/15		
EPD 5.95% 02/01/41	5.95	9,000	10,698	1,198,132	2041/2/1		
EPD FRN 08/16/77	4.875	8,000	7,560	846,644	2077/8/16		
ETP 5.2% 02/01/22	5.2	13,700	14,370	1,609,334	2022/2/1		
ETP 6.5% 02/01/42	6.5	13,000	14,530	1,627,298	2042/2/1		
EVRG 5.3% 10/01/41	5.3	7,000	8,057	902,369	2041/10/1		



銘柄	当 期 末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	%	千米ドル	千米ドル	千円			
アメリカ							
普通社債券	EXC 2.4% 08/15/26	2.4	4,340	4,087	457,720	2026/8/15	
	EXC 3.5% 11/15/21	3.5	2,000	2,031	227,535	2021/11/15	
	EXC 3.7% 08/15/28	3.7	6,000	6,221	696,734	2028/8/15	
	EXC 3.7% 09/15/47	3.7	7,500	7,257	812,728	2047/9/15	
	EXC 4.95% 06/15/35	4.95	3,000	3,186	356,801	2035/6/15	
	EXC 7.6% 04/01/32	7.6	5,000	6,480	725,703	2032/4/1	
	FE 4.55% 11/15/30	4.55	4,020	4,226	473,313	2030/11/15	
	FE 4.7% 04/01/24	4.7	3,000	3,198	358,223	2024/4/1	
	FE 5.4% 12/15/43	5.4	5,200	6,197	694,113	2043/12/15	
	ISRELE 5% 11/12/24	5.0	2,610	2,753	308,355	2024/11/12	
	KMI 4.25% 09/01/24	4.25	5,000	5,208	583,339	2024/9/1	
	KMI 4.3% 03/01/28	4.3	4,000	4,147	464,467	2028/3/1	
	KMI 5.05% 02/15/46	5.05	1,000	1,028	115,146	2046/2/15	
	KMI 6.95% 01/15/38	6.95	17,800	21,994	2,463,171	2038/1/15	
	MPLX 4.125% 03/01/27	4.125	3,480	3,504	392,457	2027/3/1	
	MPLX 4.7% 04/15/48	4.7	4,440	4,247	475,710	2048/4/15	
	NEE 4.05% 10/01/44	4.05	5,000	5,168	578,769	2044/10/1	
	NEE 4.125% 02/01/42	4.125	4,180	4,378	490,297	2042/2/1	
	NEE FRN 06/15/67	4.73588	3,000	2,598	291,034	2067/6/15	
	NEE FRN 12/01/77	4.8	5,735	5,258	588,954	2077/12/1	
	NGGLN 2.742% 08/15/26	2.742	6,010	5,728	641,587	2026/8/15	
	NGGLN 4.278% 10/01/34	4.278	7,000	7,355	823,785	2034/10/1	
	NRUC 3.4% 02/07/28	3.4	5,250	5,310	594,744	2028/2/7	
	NRUC FRN 04/30/43	4.75	5,539	5,511	617,211	2043/4/30	
	OKE 6.85% 10/15/37	6.85	4,000	4,752	532,283	2037/10/15	
	ONCRTX 2.95% 04/01/25	2.95	2,000	1,985	222,317	2025/4/1	
	ONCRTX 5.25% 09/30/40	5.25	13,000	15,442	1,729,369	2040/9/30	
	PEG 3.8% 01/01/43	3.8	9,300	9,235	1,034,278	2043/1/1	
	PPL 3.4% 06/01/23	3.4	5,000	5,032	563,561	2023/6/1	
	PPL 4.75% 07/15/43	4.75	3,000	3,331	373,138	2043/7/15	
	PPL 5% 03/15/44	5.0	7,270	7,813	875,010	2044/3/15	
	PPL 5.125% 11/01/40	5.125	10,640	12,528	1,403,100	2040/11/1	
	SGSPAA 3.25% 07/29/26	3.25	2,053	1,978	221,567	2026/7/29	
	SO 3.75% 03/01/45	3.75	4,190	4,057	454,363	2045/3/1	
	SO 4.15% 12/01/25	4.15	2,350	2,433	272,571	2025/12/1	
	SO 4.3% 03/15/42	4.3	11,000	10,976	1,229,303	2042/3/15	
	SRE 3.15% 09/15/24	3.15	9,000	8,974	1,005,038	2024/9/15	
	TRPCN 7.625% 01/15/39	7.625	14,000	18,892	2,115,732	2039/1/15	
	TRPCN FRN 03/15/77	5.3	4,270	4,057	454,430	2077/3/15	
	TRPCN FRN 05/15/67	4.89375	2,334	1,955	218,948	2067/5/15	
	VLP 4.375% 12/15/26	4.375	7,005	7,252	812,253	2026/12/15	
	WMB 3.75% 06/15/27	3.75	4,180	4,154	465,276	2027/6/15	
	WMB 4% 09/15/25	4.0	7,500	7,664	858,344	2025/9/15	
	WMB 6.3% 04/15/40	6.3	3,000	3,485	390,366	2040/4/15	
小 計					74,007,217		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	普通社債券	ENBW FRN 04/02/76	3.625	3,000	3,147	396,238	2076/4/2

DWS グローバル公益債券マザーファンド

銘柄		柄	当 期 末					償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ドイツ	普通社債券	ENBW FRN 04/05/77	3.375	6,290	6,671	839,767	2077/4/5	
		EOANGR 1.625% 05/22/29	1.625	7,470	7,771	978,312	2029/5/22	
		VGASDE 1.5% 09/25/28	1.5	2,100	2,206	277,724	2028/9/25	
イタリア	普通社債券	ENELIM 5.625% 06/21/27	5.625	6,000	8,098	1,019,476	2027/6/21	
		ENELIM FRN 11/24/78	2.5	2,930	2,927	368,496	2078/11/24	
		FIREIT 2.195% 09/11/25	2.195	4,960	5,168	650,556	2025/9/11	
		TRNIM 1% 10/11/28	1.0	6,930	6,750	849,754	2028/10/11	
フランス	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	5.375	5,200	5,775	727,004	—	
	普通社債券	EDF 1% 10/13/26	1.0	6,900	6,998	880,992	2026/10/13	
		SEVFP 1.5% 04/03/29	1.5	3,500	3,681	463,446	2029/4/3	
		SEVFP 1.75% 09/10/25	1.75	3,700	4,001	503,738	2025/9/10	
		SEVFP FRN PERPETUAL	3.0	3,000	3,070	386,533	—	
SEVFP FRN PERPETUAL	2.5	4,000	4,062	511,324	—			
オランダ	特殊債券	TENN FRN PERPETUAL	2.995	5,380	5,559	699,786	—	
	普通社債券	ALLRNV FRN PERPETUAL	1.625	5,000	5,025	632,641	—	
		EDPPL 2.625% 01/18/22	2.625	4,500	4,806	604,979	2022/1/18	
		ENBW 6.125% 07/07/39	6.125	755	1,274	160,426	2039/7/7	
		ENELIM 1% 09/16/24	1.0	5,900	6,042	760,590	2024/9/16	
		IBESM 3.5% 02/01/21	3.5	4,500	4,787	602,656	2021/2/1	
		IBESM FRN PERPETUAL	3.25	1,200	1,270	159,960	—	
STEDIN FRN PERPETUAL	3.25	8,500	8,860	1,115,400	—			
スペイン	普通社債券	ENGSM 1.375% 05/05/28	1.375	3,600	3,728	469,300	2028/5/5	
		NATUEN 0.918% 09/28/22	0.918	3,490	3,518	442,879	2022/9/28	
		REESM 1.125% 04/24/25	1.125	3,600	3,733	469,935	2025/4/24	
		VIESGO 2.375% 11/27/23	2.375	5,000	5,336	671,695	2023/11/27	
フィンランド	特殊債券	FUMVFH 0.875% 02/27/23	0.875	3,820	3,841	483,554	2023/2/27	
		FUMVFH 2.125% 02/27/29	2.125	5,040	5,115	643,951	2029/2/27	
アイルランド	普通社債券	CARUNA 1.5% 05/24/23	1.5	3,860	4,004	504,142	2023/5/24	
		ESBIRE 1.875% 06/14/31	1.875	6,230	6,518	820,542	2031/6/14	
		ESBIRE 2.125% 06/08/27	2.125	7,000	7,617	958,878	2027/6/8	
その他	特殊債券	ENEASA 3.25% 03/19/20	3.25	2,500	2,568	323,322	2020/3/19	
		ORSTED FRN 06/26/13	6.25	5,000	5,840	735,151	3013/6/26	
		ORSTED FRN 11/24/17	2.25	2,810	2,806	353,280	3017/11/24	
		SGSPAA 2% 06/30/22	2.0	7,000	7,363	926,936	2022/6/30	
	普通社債券	ENAPHO 1.659% 04/26/24	1.659	8,320	8,039	1,012,026	2024/4/26	
		NGLN 0.75% 02/11/22	0.75	5,100	5,199	654,493	2022/2/11	
		ORGAU 3.5% 10/04/21	3.5	3,050	3,279	412,805	2021/10/4	
		SPPDIS 2.625% 06/23/21	2.625	6,000	6,283	791,004	2021/6/23	
		SSELN 1.375% 09/04/27	1.375	4,480	4,551	572,909	2027/9/4	
		VATFAL FRN 03/19/77	3.0	3,300	3,322	418,212	2077/3/19	
小 計						25,254,834		
イギリス				千英ポンド	千英ポンド			
	特殊債券	ORSTED 4.875% 01/12/32	4.875	7,850	9,841	1,431,017	2032/1/12	
	普通社債券	APAAU 3.125% 07/18/31	3.125	2,890	2,898	421,508	2031/7/18	
		CNALN 7% 09/19/33	7.0	3,100	4,483	651,882	2033/9/19	
		ENELIM 5.75% 09/14/40	5.75	4,000	5,186	754,044	2040/9/14	
ENELIM FRN 09/15/76	6.625	2,500	2,720	395,488	2076/9/15			

銘柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
イギリス	%	千英ポンド	千英ポンド	千円		
普通社債券	EOANGR 6.375% 06/07/32	6.375	8,000	11,034	1,604,459	2032/6/7
	IBESM 7.375% 01/29/24	7.375	6,200	7,717	1,122,072	2024/1/29
	IGYGY 4.75% 01/31/34	4.75	4,000	4,808	699,170	2034/1/31
	IGYGY 5.5% 07/06/22	5.5	2,500	2,796	406,665	2022/7/6
	PPL 3.625% 11/06/23	3.625	3,100	3,255	473,398	2023/11/6
	SSELN 8.375% 11/20/28	8.375	3,000	4,451	647,211	2028/11/20
	SSELN FRN 09/16/77	3.625	1,910	1,924	279,819	2077/9/16
	SSELN FRN PERPETUAL	3.875	3,800	3,858	561,050	—
小 計					9,447,790	
合 計					108,709,841	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国債券先物取引	百万円	百万円
US LONG BOND	—	5,920

(注1) 評価額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) —印は組入れなし。

### ○投資信託財産の構成

(2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	108,709,841	96.2
コール・ローン等、その他	4,291,700	3.8
投資信託財産総額	113,001,541	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(112,911,312千円)の投資信託財産総額(113,001,541千円)に対する比率は99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年4月22日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.99円、1ユーロ=125.88円、1英ポンド=145.40円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	113,686,821,309
コール・ローン等	2,035,424,884
公社債(評価額)	108,709,841,960
未収入金	688,919,453
未収利息	1,209,444,651
差入委託証拠金	1,043,190,361
(B) 負債	698,301,249
未払金	698,301,037
未払利息	212
(C) 純資産総額(A-B)	112,988,520,060
元本	59,938,024,702
次期繰越損益金	53,050,495,358
(D) 受益権総口数	59,938,024,702口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,851円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額	85,262,858,875円
期中追加設定元本額	2,352,325,807円
期中一部解約元本額	27,677,159,980円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Aコース(為替ヘッジあり)	38,507,457,840円
DWS グローバル公益債券ファンド(毎月分配型) Bコース(為替ヘッジなし)	8,210,061,699円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース(為替ヘッジあり)	26,489,738円
DWS グローバル公益債券ファンドDC Bコース(為替ヘッジなし)	7,626,378円
DWS グローバル公益債券ファンドA(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	49,105,278円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース(為替ヘッジあり)	3,365,236,127円
DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Dコース(為替ヘッジなし)	740,029,272円
ドイツ・グローバル公益債券ファンド2014-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	4,358,531,434円
ドイツ・グローバル公益債券ファンド2015-03 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	1,147,130,645円
ドイツ・グローバル公益債券ファンド2015-06 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	1,192,663,821円
ドイツ・グローバル公益債券ファンド2017-07 A(為替ヘッジあり)(適格機関投資家転売制限付)	2,333,692,470円

## ○損益の状況 (2018年4月21日～2019年4月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,043,313,300
受取利息	5,034,077,943
その他収益金	9,321,199
支払利息	△ 85,842
(B) 有価証券売買損益	1,444,993,864
売買益	5,552,867,289
売買損	△ 4,107,873,425
(C) 先物取引等取引損益	△ 568,065,955
取引益	205,561,161
取引損	△ 773,627,116
(D) 保管費用等	△ 17,006,589
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	5,903,234,620
(F) 前期繰越損益金	67,470,570,706
(G) 追加信託差損益金	1,866,082,919
(H) 解約差損益金	△22,189,392,887
(I) 計(E+F+G+H)	53,050,495,358
次期繰越損益金(I)	53,050,495,358

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;お知らせ&gt;

・該当事項はございません。

## ■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 （ 特 別 分 配 金 ）	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等